

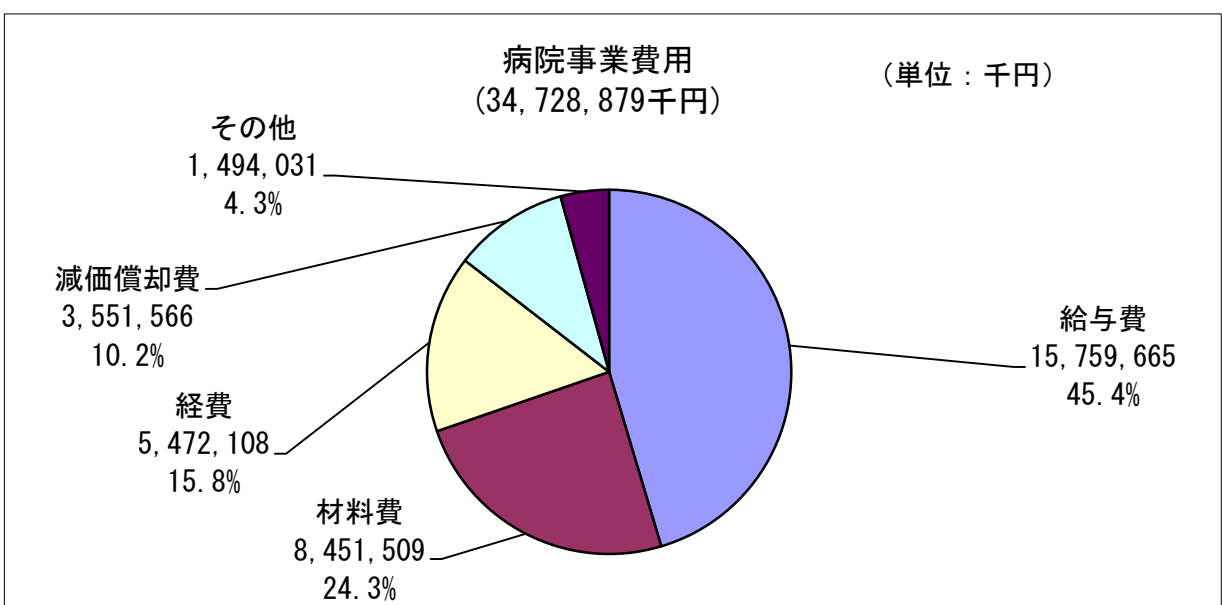
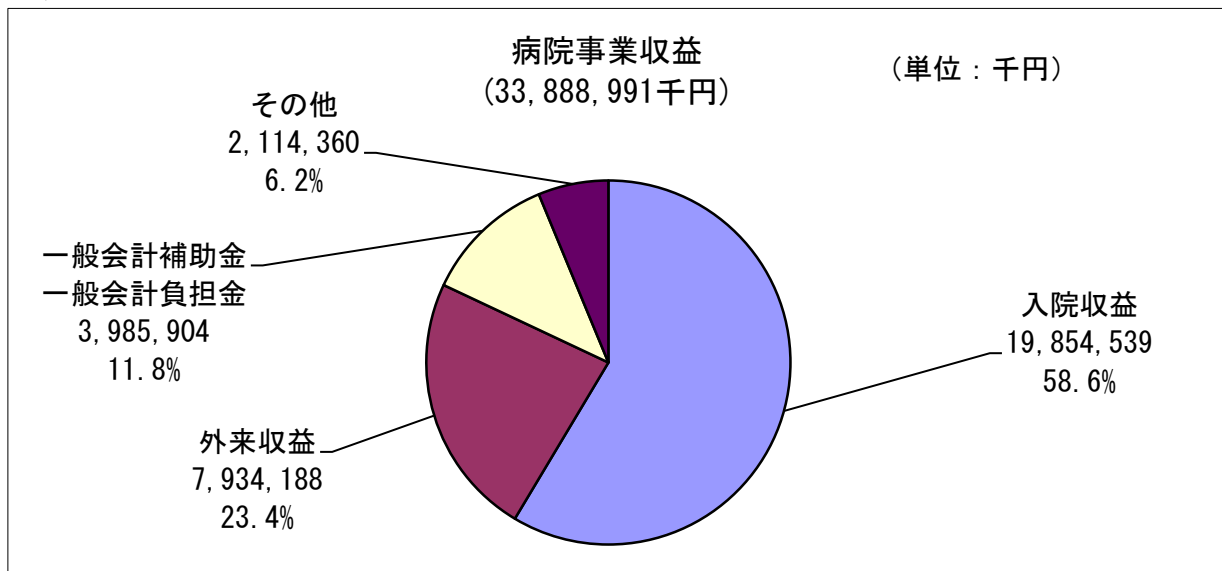
名古屋市病院局 平成29年度予算の概要

平成29年度の病院事業会計の収益的収支予算は、総事業収益を338億8,899万円余、総事業費用を347億2,887万円余と見込んでおり、8億3,988万円余の赤字となっております。経営状況については改善傾向にあるものの、依然として市立病院を取り巻く状況は厳しいものがあり、今後も継続して市立病院としての役割を果たしていくため、自立した経営を目指し、平成29年3月に策定した「名古屋市立病院改革プラン2017」に基づき、限られた医療資源を効率的に活用して医療水準を高めてまいります。

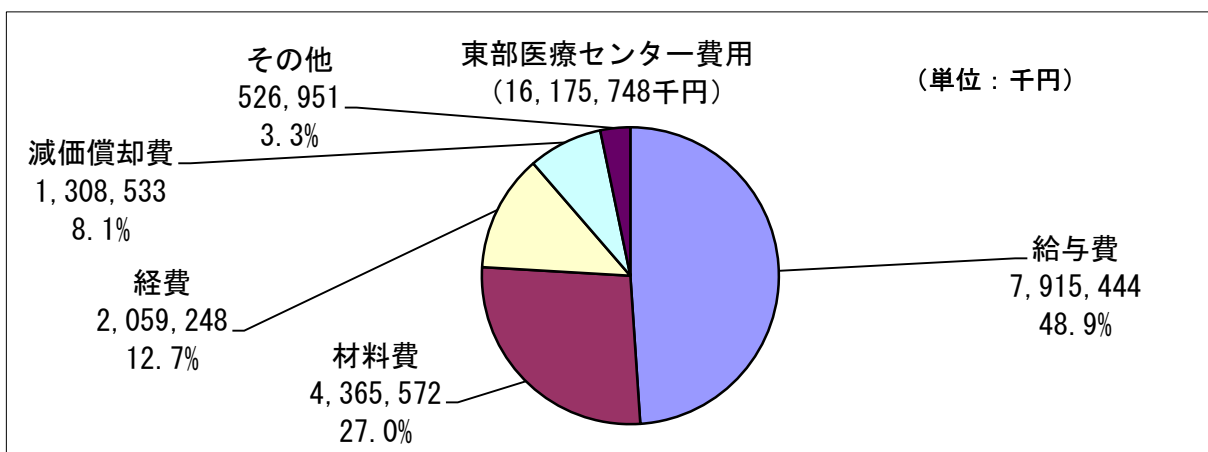
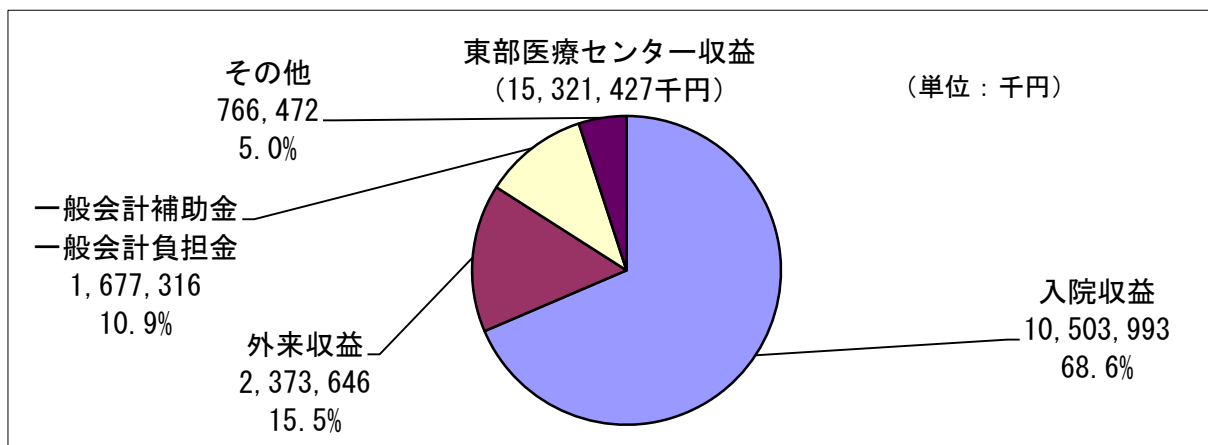
平成29年度の重要事項としては、東部医療センターにおいて、より迅速に緊急手術に対応ができるよう救急医療体制の充実を図るとともに、お断り件数の減少に努め、365日24時間患者さんを受け入れる「断らない救急」の実現を目指します。西部医療センターでは、母体・胎児の異常や治療を必要とする新生児を集中的に管理する病床を備え、24時間体制で高度・専門的な小児・周産期医療を実施します。また、保険適用されている小児がんへの陽子線治療をはじめ、外来から入院に至るまで一貫したがん医療の充実に取り組みます。

平成29年度の主な建設改良事業としては、平成28年度に引き続き、東部医療センターにおいて、医療機能の更なる充実を図るとともに、良質な療養環境を提供するため、病棟の改築を行います。その他に、西部医療センターでは病院情報システムの更新を行います。

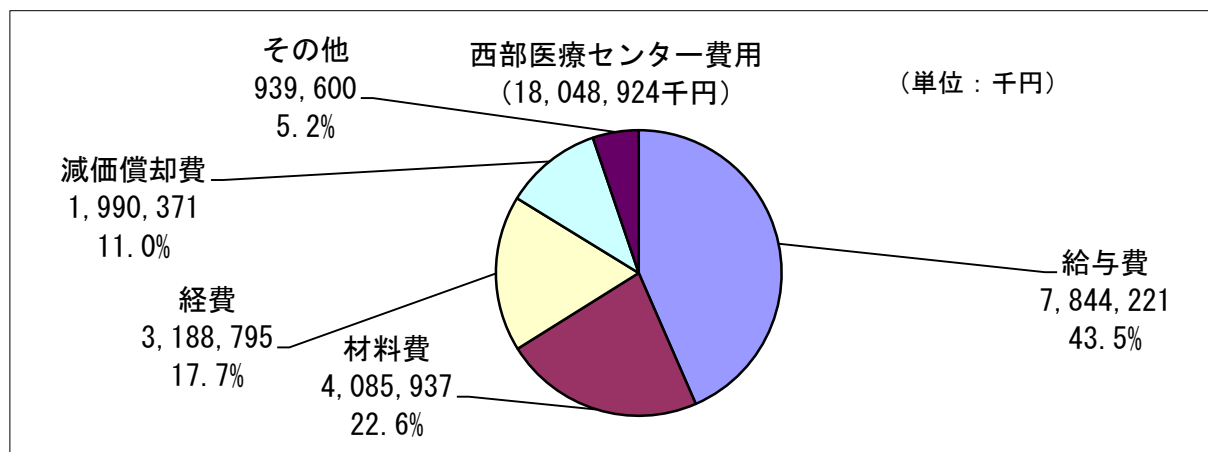
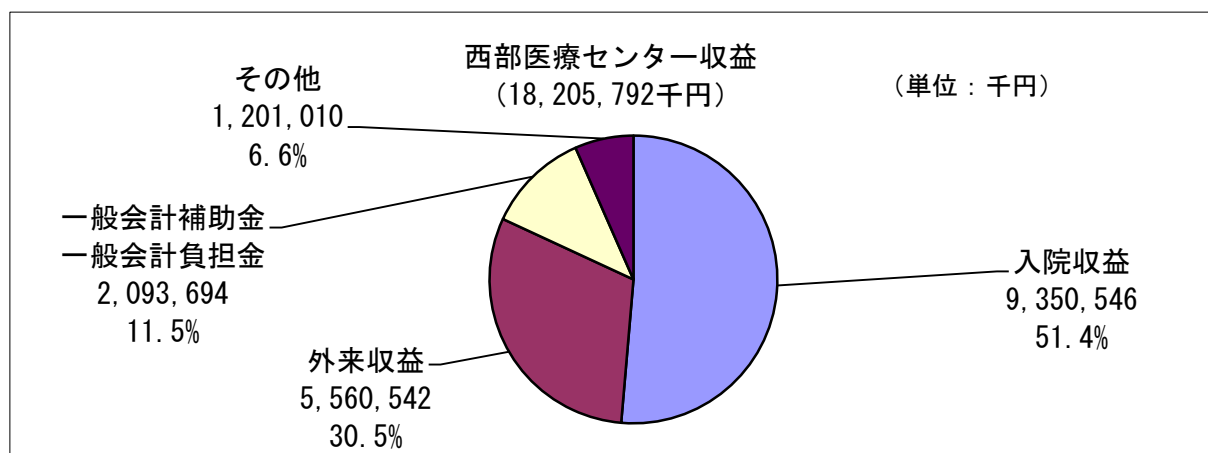
病院事業会計の収支



東部医療センター



西部医療センター



緑市民病院

